

研究に関する情報公開

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

<研究課題名>

東京都 CCU 連絡協議会による急性心筋梗塞に併発した心原性ショックに対する多施設登録研究
TOMIN Shock Registry (Tokyo acute Myocardial Infarction Network Shock Registry)

<研究機関・研究責任者名>

日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 (研究責任者) 村田 伸弘

<研究期間>

承認日 ~ 西暦 2026 年 12 月 31 日

<研究の目的と意義>

当院は東京都 CCU 連絡協議会(東京都 CCU ネットワーク)に加盟しています。

あなたの病気は、急性心筋梗塞という、冠動脈に血栓が急に形成され閉塞した結果、心筋に血液が届かなくなり、心筋が壊死に陥る病気です。急性心筋梗塞を起こし、梗塞範囲が広い場合には、心臓のポンプの力が低下し、脳をはじめ全身の臓器が正常に働きを維持できないほどに血圧が低下した状態となり、これを心原性ショックと呼びます。東京都内では、年間約 18000 例の緊急心血管疾患の患者さんが東京都 CCU 連絡協議会(東京都 CCU ネットワーク)加盟施設に収容されています。その中で、急性心筋梗塞の患者さんの占める割合は約 1/3 であり、急性心筋梗塞の患者さん全体の死亡率は 5~6%です。しかしながら、心原性ショックを併発した急性心筋梗塞の患者さんの死亡率は約 30%と依然として高率です。急性心筋梗塞に併発したショック・心停止で入院した患者さんの搬送に関する情報や病院内での治療経過を調べ、より良い救急医療体制と治療方法を検討し、東京都民に提供することを目的として本研究は行われます。

<利用する試料・情報の項目>

情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、血液検査、画像検査、心電図検査、内服薬、冠動脈治療、心不全ショック治療の有無と方法、予後

<対象となる方>

西暦 2020 年 1 月 1 日 ~ 2023 年 12 月 3 日の期間に急性心筋梗塞により CCU に入院し心原性ショックを生じた患者様が対象です。

<研究の方法>

通常の診療で得られたデータを東京都 CCU 連絡協議会に提出します。

データは匿名化をしますので個人を特定されることはありません。個人情報は保護されます。

<外部への試料・情報の提供の方法>

本研究で得られた情報は東京都 CCU 連絡協議会へ FAX や WEB を用いて提供します。

初回は所定用紙に記入し東京都 CCU 連絡協議会へ FAX します。個人を特定できる記載はありません。

(記載内容：収容日時・年齢・性別・急性心筋梗塞の病態・機械的補助循環の種類)

後日、電子カルテから得られた情報をまとめ東京都 CCU 連絡協議会へ WEB から提供します。

得られた情報に個人を特定できる記載はありません。使用するパソコンはパスワードで制御されています。

匿名化にあたり、連結可能な対応表を作成しますが、循環器内科・CCU で保管・管理します。

<研究組織>

東京都 CCU ネットワーク学術委員会

TOMIN Shock Registry

総括責任者：急性心筋梗塞班長 高山守正 (榊原記念病院)

総括責任者：ショック・心停止班長 長尾 建 (日本大学病院)

東京都 CCU 連絡協議会ホームページ <http://www.ccunet-tokyo.jp/>

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院 (東京都板橋区大谷口上町 30-1)

循環器内科 氏名：村田 伸弘

電話：03-3972-8111 内線：(医局) 2412 (PHS) 8936